

環境衛生課からの お知らせ

環境衛生課（吉備庁舎）
清水行政局 建設環境室

〈ごみ分別すれば資源〉

年末のし尿くみ取り

年末までにし尿のくみ取りを希望される方は、11月28日（金）までにし尿収集業者へお申し込みください。この日を過ぎると年末までにくみ取りできないことがあります。

12月28日（日）～令和8年（2026年）1月4日（日）の間、し尿収集業者は休業します。

吉備・金屋地域

・上田衛生 ☎ 52・4582

・（有）武田清掃 ☎ 32・2391

清水地域

・（有）武田清掃 ☎ 32・2391

リユース子ども服バザー開催

町内のこども園と支援センターを通じて、保護者の皆さまのご協力を得て集まったこども用古着のバザーを行います。

- 日時／11月16日（日）10時～15時
- 場所／有田中央高等学校（ありだ）

がわ楽市ええもん市）

●協力金／1袋当たり100円（詰め放題）

コンポストの貸与制度で 生ごみを減らそう

●コンポスト（生ごみ処理容器）とは

畑などに置き、生ごみを土や落ち葉と混ぜて発酵させ、堆肥を作る容器です。生ごみを堆肥にすることでごみを減らすことができます。

●対象者／コンポスト容器の有効活用・維持管理ができ、後日簡単なアンケートに答えられる方

●貸出数／1世帯または1事業所に2基まで

※サイズ／60L×60W×66H cm

●その他／環境衛生課（吉備庁舎）または清水行政局建設環境室まで直接受け取りに来てください。

コンポストの無料貸与制度を利用して、おおむね1年を経過した方を対象に、アンケート調査を実施しました。今回のアンケートは18件の回答があり、1世帯1日当たりの回答が413グラムのごみの減量ができているという結果になりました。中には2人家族で1日当たり1キログラム以上の減量ができていたという回答が2件ありました。

●コンポスト利用者の声

- ・生ごみを燃えるごみで出すことがないので、臭いも気にならなくて助かっている。
- ・混ぜるのが面倒なので、ほとんど混ぜない。
- ・生ごみコンポストの貸与制度が家庭菜園を始めるきっかけとなった。生ごみが堆肥となり、生ごみを出す量が減って助かっている。
- ・さらに、家庭菜園を手入れすること、日頃の運動不足の解消につながり、自然と足腰が鍛えられるようになった。年を取っても生活に張りが生まれるように思う。コンポストを借りることができて、本当によかった。
- ・自宅で捨てるごみの量が大幅に減った。魚のあらなどを入れるとうじが発生するので、入れない方が

がいいと思う。

・コンポストを使用したおかげで生ごみが減り、ごみ出しの袋のサイズが小さくなった。

・生ごみは40年以上出したことがない。

●コンポストの使い方の工夫

- ・米ぬか（と残菜）を不定期に投入して、生ごみと混合する。
 - ・発酵促進剤をたまに使用する。
 - ・生ごみを投入するとき、下からよく混ぜる。
 - ・庭の草刈りや剪定で出た小枝などを積み上げて、それに土少々をかぶせて混ぜる。
- アンケートにご回答いただいた皆さま、ご協力ありがとうございました。



家庭から出る 燃えるごみの収集量

令和7年（2025年）8月
約284トン
前月から約8トンの減少